

7. 日医かかりつけ医機能研修制度 平成28年度応用研修会 [5月22日(日)]について (櫻井常任理事)

今後のさらなる少子高齢社会を見据え、地域住民から信頼されるかかりつけ医機能のあるべき姿を評価し、その能力を維持・向上するための新たな研修制度として、本年4月より開始した日医かかりつけ医機能研修制度の第1回目の応用研修会が5月22日に開催され、小職が受講した。受講者は、日医会館では約260名で、都道府県医師会のTV会議システム利用では約6,200名、そのうち当会館では104名であった。本研修会の結びに、本件担当の日本医師会・鈴木常任理事より、今後は都道府県医師会において、日医作成の講義要項(シラバス)により同様の応用研修会を実施していただきたいとの要請があった。当会学術部では、当初より年度内に応用研修会を開催することを予定していたが、当会館の受講申込が定員を大幅に上回りキャンセルを余儀なくされたことも併せて考慮し、日医から開催要項等を受理して、年度内の開催に向けて準備を進めることとしている。

8. 外部各委員会報告

(1) 薬物乱用防止対策北海道推進本部会議 [5月12日(木)]について (長瀬会長)

本会議に参画する22関係機関の薬物乱用防止対策関連事業の昨年度実施状況および本年度実施計画について報告があった後、北海道保健福祉部より平成28年度薬物乱用防止対策実施要綱(案)等の説明があり、提案どおり了承した。

(2) 北海道たばこ対策連絡協議会 [5月13日(金)]について (長瀬会長)

本協議会に参画している10団体からたばこ対策の取り組み状況について報告があった後、北海道健康づくり財団より今年28日(土)午後3時からロイトン札幌で開催される、第13回北海道禁煙フォーラムの案内と各団体に対し参加と協力を求めた。

(3) 第1回道央ドクターヘリ運航調整委員会 [5月19日(木)]について (目黒常任理事)

昨年度に引き続き、小職が委員長に、成松委員(札幌医科大学救急医学講座教授)が副委員長に選任された。本委員会では、昨年度の運航実績や重点取り組み課題について報告が行われた後、ドクターヘリ出動データ統計記録用紙の一部改訂やラピッドレスポンスカーの運行拡大など、今後の取り組みについて協議が行われた。

(4) 第4回新・北海道病院事業改革プラン改定検討会議 [5月20日(金)]について (小熊副会長)

子ども総合医療・療育センターの役割・あり方、当該センターの設立経緯と必要とされる機能、運営体制、患者の状況等について報告があった後、協議を行った。今後の目指すべき方向として、ハイリスク出産に対応するために産科医を確保すること、経営面で採算のとれるNICUを増床し機能を充実させること、医師のモチベーションを上げるため、専門性の高い技術が適切に評価される仕組みをつくることなどの意見が出された。

お知らせ

特定健康診査受診券(全国健康保険協会)に係る対応について

◇地域保健部◇

全国健康保険協会が本年4月初旬より被扶養者に発送した特定健康診査受診券に記載されている二次元バーコードを読み込んだ際に、文字化けあるいは一部項目の非表示といった事象が報告されております。

特定健診集合契約参加医療機関において、そのような事象が発生した場合には、受診券に表示されている情報を基に修正くださいますようお願いいたします。